



子どもの日記念行事「磁石であそぼう」「折り紙であそぼう、紙バッグをつくろう」「おやこでつくる・私の一冊」開催

石川県立図書館では、子どもの日を記念して、子ども達が遊びや工作を通じて本に親しむことを目的に、3日間連続で行事を開催しました。5月3日は科学読物研究会会員、なかよし文庫の坂下智婦美さんを講師にお迎えし、磁石を使った科学遊びと「はなれる、くつつく」というテーマにそった本の紹介を楽しみました。5月4日は当館職員が、絵本カバーを使ったリサイクル工作を指導。5月5日は同じく当館職員が講師を務め、オリジナルノートをつかって本づくりの課程を学ぶ行事を開催しました。

会場では親子で仲良く楽しみながら、ときおり歓声があがる姿が見られ、なごやか

な雰囲気の会となりました。また、刃物やカッターを使う子どもの真剣なまなざしを見て、成長したわが子の姿に親が関心する場面もありました。

行事後のアンケートには「好奇心を引き出された。」「子どもたちが喜んで夢中になりました。」といった感想が寄せられ、参加者の満足した様子がうかがえました。そのほか、今後の行事の希望として、子どもたちからは「図書館をたんけん」や「工作会」「おはなしてんこもりの会」といったユニークなネーミングやアイデアが寄せられました。いただいた意見は、今後の行事にいかしていきたいと思えます。

資料紹介⑦

当館所蔵の珍書・稀書、貴重な資料をご紹介します

『アーサー王の死』(大沢文庫)

トマス・マロリー作 1893

当館が所蔵する「大沢文庫」は、金沢生まれで金沢大学法文学部長、金沢美術工芸大学学長をされた故大沢衛氏が集めた国内外にわたる英米文学関係資料をご遺族よりいただいたものです。特にイギリスの文豪のトマス・ハーディ文学の研究は、氏のライフワークであり、大沢氏は日本ハーディ協会を創設して初代会長となりました。英文学に熱中された学生時代から、本格的に研究に取り組まれた金沢大学教授時代にわたって収集された貴重資料が数多く含まれ、ハーディの『折々の幻想』『最愛の人』『日陰者ジュード』の原書初版本や、戦前のハーディに関する著名な研究書『トマス・ハーディのウェセックス』の原書などがあります。



その中にトマス・マロリー(15世紀の騎士)が執筆したと言われる『アーサー王の死』を1893年Dent社にて限定1800部印刷した稀観本があります。アーサー王伝説にまつわる物語に19世紀の有名な挿絵画家オーブリー・ビアズリーが装丁をほどこしており、2分冊になっています。本を開いてみると、ビアズリーの白と黒で描き出されたイラストが目をひきます。そのイラストは現代でも十分に通用するものなので、是非一度ご覧いただけたらと思います。

知ってください、図書館のこと

調査相談カウンターでは、当館で所蔵していない本をお探ししたり、様々な事柄に関して資料を提供したりしています。そんな調査相談(レファレンス)の事例を一つ紹介します。

Q 「ことじ」の意味は琴柱なのはわかるが、なぜ「徽軫」の字を使うのですか？

A 『名勝 兼六園』(新保千代子著、北国出版社、K2922-122)の巻末の「徽軫」の項に

「徽は琴の節、軫は絃、足の形が琴柱に似ているのを唐めかした名で呼んだもの」と書いてあります。

また『兼六園歳時記』(下郷稔著、能登印刷、K292.2/129)には

「つまり徽と軫は、両方とも琴の音律を定めたり、調節したりする意味をもつ字なのである(中略)琴柱という具と同様の語意をもっているといえよう」と書かれています。

調査カウンターへ気軽にご相談ください。

「石川県子ども読書月間」設定
—4月23日～5月22日—

「子どもの読書活動の推進に関する法律」の制定によって施行された「子ども読書の日」4月23日の周知徹底を図り、さらに本県の子どもの読書活動の充実に向けて、子どもの読書に関する事業を石川県内一斉に行うなど、本県独自の「石川県子ども読書月間」を設定しました。その普及活動のひとつに、ポスターの作成のためイラストを募集しました。短期間ではありましたが、24名31点の応募があり、最優秀賞に岩本怜君の作品が選ばれました。4月25日、子ども読書週間記念講演の席上で表彰式が実施されました。



「石川県子ども読書月間」ポスター

『加能史料 戦国Ⅶ』刊行

『加能史料』は、古代・中世の加賀・能登両国に関する古文書や記録等の基本史料を、全国から蒐集し、年代順に配列した編年史料集です。この度、第20回配本となる『加能史料 戦国Ⅶ』を刊行しました。本巻では、戦国時代中期の永正16年(1519)より大永6年(1519)に至る8年間の関係史料を収録しました。以下、主な内容を紹介します。

この時期は、能登守護畠山義総をはじめ、その被官人たちの文芸活動が盛んでした。義総は、歴代能登畠山氏の中でも取り分け古典文学への造詣が深く、「源氏物語」や「伊勢物語」等の蒐集に熱意を示し、当代一流の古典学者である三条西実隆との交流により、それらを手に入れています。しかし、義総は単なる蒐集家ではなく、強い研究意欲があり、「源氏物語」の登場人物の相互関係を示す系図や注釈書の蒐集にも意を注いだのは、それを裏づけています。

また、月村齋宗碩・招月庵正韵など多くの歌人や連歌師が能登に下向しました。大永3年に正韵が能登で催した連歌会には、宗碩・寿慶など京都の歌人のほか、義総の被官飯川宗春・遊佐秀倫等も名を連ねています。同6年、歌人として著名な公家の冷泉為広とその子為和が能登に下向し、七尾城内の義総亭で和歌を詠んでいます。これは、七尾城が初めて文献史料に登場する記事でもあります。このように能登畠山文芸の高揚を示す史料が豊富に収録されています。なお、別冊付録「加能史料会報」20号に、小川剛生氏(国文学研究資料館准教授)が、為広と能登畠山氏の文芸活動について執筆されています。

越後守護代長尾為景は、越中守護畠山尚順・能登守護畠山義総との協力体制により、越中守護代神保慶宗討伐のため、同国侵攻を進めます。この一連の出来事の中で、やがて、永正18年、加賀三カ寺(本泉寺・松岡寺・光教寺)を中心とする一向一揆と義総・為景との対立が深まり、大永一揆が起こります。本巻では、越中の争乱を巡る能登守護畠山氏と加賀一向一揆の動勢を読み取ることができます。

この時期は、また、京都を離れ地方へ下向する公

家が多く見られますが、特に加賀に下向した公家は非常に多く、中院通胤・通為父子、勸修寺政顕・尚顕父子などがその代表です。下向の主な目的は、加賀に所有する荘園の経営とその確保のためでした。

大永5年、加賀・能登に大きな影響力を及ぼした本願寺実如が没します。この葬儀に加賀の本泉寺蓮悟や松岡寺蓮慶・光教寺顕誓らが参列しました。このことにあわせて、加賀一向一揆と本願寺の深い関わりを示す史料を収録しました。

今年度は、『加能史料』の編纂事業が開始されて、30年目の節目を迎えます。今後ともますますのご理解とご支援をよろしくお願ひします。



平成21年度 講座「加能史料」はいま(予告)

日時：11月30日(月)14:00～

会場：石川県立生涯学習センター

講師：冷泉貴美子氏

(財)冷泉家時雨亭文庫常務理事

演題：冷泉家の歴史と文化

『加能史料 戦国Ⅶ』

A5判 414頁 ¥7,000

『石川県史資料 近世篇(8) 諸士系譜(一)』

影印本 A4横判 186頁 ¥3,000

お申し込み先：石川史書刊行会

石川県立図書館史料編さん室内

TEL：076-223-9579

【行事案内】

当館HPでもご覧いただけます。

(<http://www.library.pref.ishikawa.lg.jp/>)

おしゃべりサロン

土曜日 午後13時30分～

お気軽に参加下さい!

- ・5月30日 石川県郷土史学会 笠原 藤太
「メガネやコンタクトレンズよさようなら」
- ・6月20日 南京玉すだれ加賀森田流 森田 正一
「心浮き立つ玉すだれ」
- ・7月11日 石川生涯学習講師の会 三宅 隆
「障害人生のロマン」
- ・7月18日 若井 将代
「豆本をつくりましょう」
- ・8月29日 元白山恐竜パーク白峰館長 松浦 信臣
「石川の恐竜時代」
- ・9月19日 伊能忠敬研究会 河崎 倫代
「伊能図を歩く」
- ・10月24日 いしかわ長寿大学同窓会 浅井 貞子
「余生に心燃やして」
問合せ先：総務グループ
(Tel 076-223-9565)

子どもの読書週間記念展示

「子どもの本・不思議な世界～知識の本の歴史～」

- ★日 時：4月23日(木)～5月30日(土)
- 会 場：子どもの本のひろば、閲覧室
- 問合せ先：子どもの本のひろば
(Tel 076-223-9587)

読書アドバイザー養成講座

時間：午後1時30分～3時30分

- ★6月20日(土) 文学散歩
「犀星の誕生の地を訪ねて」(室生犀星記念館)
- ★6月27日(土) 講 義「西田先生と読書」
講 師：大熊 玄(西田幾多郎記念哲学館専門員)
- ★7月4日(土) 講 義「時代小説の愉しみ」
講 師：剣町 柳一郎氏
会 場：室生犀星記念館、石川県立図書館
対 象：一般(1日のみの受講もできます)
問合せ・申込み先：企画協力グループ
(Tel 076-223-9581)

おはなしの夕べ

- ★8月6日(木)～8月8日(土) 午後7時～8時
- 語り手：県内の語り手、図書館職員
- 会 場：石川県立図書館 2階 県民交流室
- 対 象：幼児(4歳程度)～一般
- 問合せ・申込み先：子どもの本のひろば
(Tel 076-223-9587)

第2回 図書館をたのしもう

身近な材料をつかってリサイクル工作

- ★8月1日(土) 午後1時30分～3時30分
- 会 場：石川県立図書館
- 対 象：小学生
- 問合せ・申込み先：子どもの本のひろば
(Tel 076-223-9587)

いま図書館がおもしろい

「魅せる図書館～図書館のデザイン」

- ★9月11日(金) 午後13時30分～16時30分
- 講 師：押樋 良樹氏(商業デザイナー)
- 会 場：石川県青少年総合研修センター
- 対 象：青少年の健全育成に関心のある方
- 問合せ・申込み先：企画協力グループ
(Tel 076-223-9581)

「疾走する本格ミステリーの騎士

島田荘司、その挑戦と冒険」展

- ★日 時：10月1日(木)～10月30日(金)
- 会 場：ライブラリーサロン、閲覧室
- 問合せ先：利用サービスグループ調査相談担当
(Tel 076-223-9575)

ミュージアムウィーク協賛

「トークイベント 金沢ミステリー紀行」

- ★日 時：10月3日(土)
- ゲスト：戸川 安宣
- 会 場：石川県立図書館
- 問合せ先：利用サービスグループ調査相談担当
(Tel 076-223-9575)

高齢者向けパソコン講座

- ★日 時：10月4日(日)
- 講 師：石川県立職員(電算担当)
- 会 場：石川県立図書館 4階 事務室
- 対 象：一般
- 問合せ・申込み先：企画協力グループ
(Tel 076-223-9581)